



決定！北京・天津・河北の警戒レベルを1級から2級に緩和

4月29日に開催された北京市新型コロナウイルス肺炎疫病の防止・コントロールに関する記者会見において、北京市人民政府の陳副秘書長は、4月30日午前0時から、北京の突発性公衆衛生事件の警戒レベルを1級対応から2級対応に調整し、それに合わせて防止・コントロール対策の内容も調整した。その後、天津市、河北省もつづけて、突発性公衆衛生事件の1級対応を2級対応に調整した。

これにより、4月30日現在、2省が4級、19省が3級、9省が2級となり、残りの湖北省のみが依然1級を維持していることになる。

北京市政府の説明によると、上海市がこれまで1級対応を2級対応に調整したのと類似したかたちで、2級対応のメカニズムの下で、北京市応急処置指揮部が直接に北京市の突発公共衛生事件の緊急対応処置を担当することになる。

北京市政府が北京市の疫病状況に基づいて社会生活に対する管理とコントロールを徐々に緩和したことは、疫病発生後の生産活動を回復するための更に緩和的な環境を生み出すことになり、同時に全国两会を迎えるための良好な雰囲気を作り出すことにつながる。

北京市が今回調整した最新予防コントロール措置は以下の通り。

1. 入京者の分類と14日間観察措置

中国国内の低リスク地区からの入京者、出張帰京者に対し、自宅隔離または集中観察を求めることをやめ、現在観察中の場合は、この観察を解除することができる。ただし、海外と湖北省(武漢市を含む)及び、その他の高・中リスク地区からの帰京者および隔離者は含まれない。

ホテルに滞在予定の人は、健康宝「グリーンコード」で手続きをすることができ、核酸検査証明書を提出する必要はない。

国外からの入国者に対しては、14日間の集中観察を継続し、核酸検査を行い、集中観察期間が満了した後、さらに7日間の自宅での健康観察を延長する。

湖北省(武漢市を含む)からの上京者に対しては、引き続き自宅隔離または集中観察を14日間実施する。その他の高・中リスク地区からの上京者または高・中リスク地区への出張から帰京した者に対しては、引き続き自宅隔離または集中観察を14日間実施する。

2. グリーンコードでのマンション・アパートへの立ち入り

北京市では引き続き、マンション、アパートなどの居住区コミュニティでの閉鎖式管理を実施し、実名制の管理を継続する。マンション・アパートの非住民に対しては、健康宝「グリーンコード」を所持し、登録すれば、マンション・アパート内の親戚や友人を訪問することができる。

宅配便、食事配送や牛乳配送、家政サービス、不動産仲介などのサービス業の従業員も、健康宝「グリーンコード」を所持し、登録すれば居住区コミュニティ内に入ることができる。

リノベーション業者も近所の同意を得て、健康宝「グリーンコード」を所持し、マンションに登録すれば居住区コミュニティ内に入ることができる。

3. 公共交通を逐次回復する。

公共交通の乗客積載率に対する制限を逐次解除し、疫病の影響を受けた路線バス、省を越境する長距離バス、および観光バスの貸し切り業務を逐次回復する。そのうち、4月30日より、バスの乗客積載率を50%から75%に、軌道交通の乗客積載率を50%から65%にそれぞれ引き上げる。

4. 公共施設を分類して順次再開する。

公園、観光地については時間帯によって予約等による入場管理措置を実行する。図書館、博物館、美術館等の室内公共施設を秩序に従って再開し、効果的な予約措置を実行する。

室内外の体育施設については、室内から室外まで、順次、非接触型の運動種目を優先する原則で再開していく。ただし、地下の体育施設、映画館、カラオケ、マージャン室などの場所は再開しない。

5. 実名予約システムを構築する。

退院後にウイルスが再び陽性に活性化した感染者、及び無症状感染者に対しての検査と治療を強化する。

6. 学校の管理を平常化

学校の秩序ある始業を進めるため、平常化した管理を強化する。

北京・天津・河北地域での今回の政策調整は、これら地域における外資系企業の経営と外国人の生活に一層プラスになると考えられる。また、北京・天津・河北地域以外から同地域にビジネス訪問（出張）を計画する必要がある企業にとっては、14日間の隔離観察が撤廃されたことで、企業活動の利便性が高まり、中国全地域での経済活動の回復を促進することになると思われる。

なお、世界の他の国・地域では新型肺炎の疫病状況が全面的にコントロールされていないため、中国は現在も大多数のビザを所持する外国人に対しても入国を制限しており、中国政府の今後のスケジュールもまだ確定していない。しかし、現在、ヨーロッパの一部の国ではピーク段階を過ぎたとみることができ、中国の社会生活が正常に回復するにつれて、中国も外国人に対する入国と疫病のコントロールをするためにより多くの余力を持つこととなり、外国人の入国制限も徐々に開放されていくと見込まれる。

COVID-19クライアント特別対応チーム

COVID-19クライアント特別対応チームの連絡窓口：

中国語：	徐辰璘 (Cheryl Xu)	Cxu@a-zlf.com.cn
日本語：	鈴木聡美 (Suzuki Satomi)	suzuki@a-zlf.com.cn
英語：	Elena Gomez	Egomez@a-zlf.com.cn

©2020 上海リーグ法律事務所
All RIGHT RESERVED

A&Z Law Firm
20 Floors,2001-2002Building 2, Jing'an Kerry Center
1539 Nanjing West Road,
Shanghai, 200040 P.R.China
Tel.: +86-21-5466-5477
Fax: +86-21-5466-5977
■Shanghai ■Dalian ■Beijing ■Wuhan ■Tokyo

Wechat ID: ligeHello



Wechat ID: laodonghegui

